第３次大阪府子ども読書活動推進計画における成果指標及び目標とする指標の設定について

■成果指標

第３次計画の成果指標については、平成25年３月に策定した「大阪府教育振興基本計画」（以下、「教育振興基本計画」と言う。）に掲げる子ども読書活動にかかる指標に合わせ、当面、次のとおり設定。今後、教育振興基本計画の中間見直し（平成29年度予定）を踏まえ、必要に応じて見直す。

　　「読書が好き」な子どもの割合※が全国平均以上となる。　　　　　　　　　※全国学力・学習状況調査（文部科学省）による数字

■目標とする指標（案）

　成果指標である「「読書が好き」な子どもの割合が全国平均以上となる。」の達成のため、Ⅳ・１「目的に応じた取組み」に掲げる4項目について９つの指標を設定。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 指標 | 現状 | データの出典 |
| 本と出合う | ① 保護者に対して絵本の読み聞かせの講座、おすすめ絵本の紹介、おすすめ絵本のリストの作成・配布などの取組みをしている教育・保育施設の割合 | 公立幼稚園　　　　　　　　　　　　　95％  公立保育所　　　　　　　　　　　　　96％ | 子ども読書活動推進の取組み  （府・毎年） |
| ②　中高生向けに子ども読書活動の支援※を行っている公立図書館の割合  （※職業体験の受入れは除く。） | 68％ | 子ども読書活動推進の取組み  （府・毎年） |
| 本と親しむ | ③　中高生向けに子ども読書活動の支援※を行っている公立図書館の割合  （※職業体験の受入れは除く。）（再掲） | 68％ | 子ども読書活動推進の取組み  （府・毎年） |
| ④　月に数回以上全校一斉の読書活動を実施している公立学校の割合  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※未調整 | 小学校・特別支援学校小学部　　91％・８％  中学校・特別支援学校中学部　　61％・11％  高等学校・特別支援学校高等部　７％・11％ | 学校図書館の現状に関する調査  （文部科学省・隔年） |
| ⑤　全校一斉の読書活動以外の取組みを実施している公立学校の割合  （読み聞かせ、ブックトーク、必読書や推薦図書コーナーの設置、  目標とする読書量の設定、ビブリオバトルの実施等）　　　 ※未調整 | 小学校・特別支援学校小学部　　97％・78％  中学校・特別支援学校中学部　　64％・70％  高等学校・特別支援学校高等部　50％・58％ | 学校図書館の現状に関する調査  （文部科学省・隔年） |
| 本から学ぶ | ⑥　国語の授業で学校図書館を活用している公立学校の割合  ※未調整 | 小学校・特別支援学校小学部　　99％・58％  中学校・特別支援学校中学部　　82％・59％  高等学校・特別支援学校高等部　47％・72％ | 学校図書館の現状に関する調査  （文部科学省・隔年） |
| ⑦　総合的な学習の授業で学校図書館を活用している公立学校の割合  ※未調整 | 小学校・特別支援学校小学部　　97％・53％  中学校・特別支援学校中学部　　76％・46％  高等学校・特別支援学校高等部　28％・44％ | 学校図書館の現状に関する調査  （文部科学省・隔年） |
| 体制づくり  人づくり・ | ⑦　府内市町村子ども読書活動推進計画の策定数率（期限切れを含まない） | 市　　　　　　　　　　　　　　　　　64％  町村　　　　　　　　　　　　　　　　20％ | 子ども読書活動推進計画」策定状況調査（文部科学省・毎年） |
| ⑧　府立図書館が実施する子どもの読書活動推進に関わる人を対象とする講座等の開催回数 | 府　　　　　　　　　回 | 実績による |